



コンプライアンス研修（農業会館大会議室）

今年度2度目の 廃プラ回収を実施

11月19日に農ポリ、26日に農ビと農業空容器の回収を西町、上支所で行いました。

今回実施された回収では、農ポリ62・41t、農ビ4・88t、農業空容器6・63tを回収し、トラック13台で苫小牧や帯広の処理場へ運搬されました。

農業用廃プラスチックの野焼きや不法投棄は法律で禁止されていますので処分の際は年2回行っ

回収の様子



廃プラスチック分別表

区分	代表例
農ポリ	○マルチ、ラップ、ミニコンテナ、肥料袋、フレコンバック、ブルーシート（はと目取り外し済の物）など
農ビ	○ハウス用ビニールなどの農ビマークがついている物
農業空容器	○農業の入っていたプラスチック容器（3回以上洗浄済のもの）

（違法行為には、5年以下の懲役か1千万円以下の罰金もしくはその併科が科せられます）

ています。廃プラスチック回収への持ち込みをお願いします。（主な分別は、右記を確認して下さい。）
また、来年度、農村環境美化の取組として不用になった農業機械など産業廃棄物の回収を予定しています。只今組合員皆様の自宅周りに不用な物がどの程度あるかアンケート調査を行っておりますので、今月末までにご回答のご協力をお願いします。

無人ヘリ小麦防除

購買部資材農機課では11月1日から11月5日にかけて無人ヘリコプターによる小麦雪腐病防除の委託作業を行いました。委託作業は今年度3年目となる秋田スカイテック株の協力を得て行いました。今年度の申込みは58戸で、622・08ha（本所…351・63ha、上支所…270・45ha）の散布を行いました。資材農機課職員は「今年は天候に恵まれ、組合員皆様のご協力により順調に終わることが出来ました。」と話していました。



組合員勘定の清算はお早めに！！

組勘の清算時は大変混み合いますので、お早めに済まされますようお願い致します。

借方残高の方は、年末までの資金計画を立てお越しく下さい。

なお、組合員勘定取引の最終日は、**12月27日（木）**とさせていただきます。

役員研修視察

11月12日、13日に役員研修視察が行われました。

今年も、7月に予定していた研修を天候不順による作柄の懸念から延期していましたが、第29回JA北海道大会への参加に合わせて実施する運びとなりました。

1日目は札幌市清田区にある株式会社アミノアップを視察しました。この会社はアミノアップという植物の生育調整剤を製造・販売しており、その他植物由来の機能性食品を開発し、サプリメントの原料として健康食品会社などに販売しています。

徹底した品質管理、安心安全な取り組みと会社自体も地中熱を利用するなど自然エネルギーを活用した運営を行っており、植物の成分抽出技術などJA事業の新しいヒントとなるものでした。2日目は、午前中に北農ビルにて小樽商科大学の瀬戸篤教授を講師に招き、「これからの農協経営に欠かせない一般株式会社におけるマネジメントと取締役・監査役の責任限界について」と



瀬戸篤教授による研修会



JA北海道大会にて

題し、一般商社等の株式会社と照らしたJA運営の課題などユーモアを交えて講演していただきました。

役員からは、TPP大筋合意など厳しい農業情勢の中、JAが置かれていく現状にどう向き合っていくか再認識でき、よい講演であったと感想がありました。

午後からは、札幌コンベンションセンターへ移動し第29回JA北海道大会に参加しました。全道各地からJA役員や青年部、女性部、関係団体など約2400人が集結しました。

この大会は3年に1度開催され、JA北海道グループとしての今後の方針や活動を決定する大きな行事であります。当組合からは役員研修に参加した役員14名と青年部長の山岸大介さんが参加しました。

今回は「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」をテーマにJA道中央会飛田会長の開会挨拶から始まり、JA活動優良事例の発表や専門家のパネルディスカッションもプログラムされた中で盛大に開催されました。この大会の詳しい内容は、次号のくみあいだよりでお知らせ致します。

農事組合長研修視察

11月19日、20日に札幌方面での農事組合長研修視察を開催致しました。

各農事組合長とその代理、役員を含め19名が参加し、初雪の予報がでている肌寒い中、馬場組合長に見送られ出発しました。

1日目はサングリーン太陽園の関連会社「テクノロジーファーム西の里」を視察しました。この施設は今年の6月に新しく建設された施設で、室内で農業用ドローンの飛行テストなどができる設備や大きな格納庫の他、入り口前では水田用ボートの溜池も併設されており、農業散布機械の機体メンテナンス



テクノロジーファーム西の里

ンスと農業技術の研究開発を行っている施設です。対応していたいた白川氏は、「タブレット端末を使用してのほ場管理にも力を入れており、ドローンやヘリコプターにも対応可能です。」と述べられました。参加者は最新の機械や資材をじっくり観察し、多くの質問が出ていました。

その後は札幌市内に移動し、懇親会を開催し、各農事組合長とJA理事との意見交換で大いに盛り上がりました。

2日目は、札幌市を離れ千歳市に移動し、キリンビール千歳工場の見学を行い、人気銘柄の一番搾りの製造方法などを学びました。昼食を挟み午後からは、カルビー千歳工場を視察しました。工場長の村川元啓氏に歓迎を受け視察へ移り、始めに今年出荷されている馬鈴しよの状況などを説明いただきました。次に工場内部の視察では、ちょうど十勝産馬鈴しよを使用してポテトチップスやフルグラが製造されており、製造工程の説明に興味深く耳を傾け、味付け前のポテトチップスの試食もさせていただきました。

第43回青年部十勝大会

11月27日、ホテル日航ノースランド帯広で第43回J A十勝青年部大会（主催：十勝地区農協青年部協議会）が開催され、農協青年部（山岸大介部長）は15名が参加し、十勝管内24農協全体では約570名の参加がありました。

はじめに「J A青年の主張大会」が行われ、陸別・芽室・豊頃・帯広川西・鹿追の5単組の盟友が、これまで体験したことや活動を通じて感じた農業や青年部活動に対する思いについて熱く語りました。「動画で発信！農の魅力コンテンツ」では農産物部門で当J Aもエントリーし、白花豆を題材にC



大会の様子



アームレスリングに出場した佐藤さん（左）

Mを制作しました。残念ながら入賞とはなりませんでしたが、浦幌の特産物をアピールすることが出来ました。

その後は、農業技術・農業経営・消費流通・畜産経営の各4分野に精通した方が講師を務める分科会へ移りました。各分科会へ分かれた盟友は、講演へ熱心に耳を傾け、知識を広めました。

大会終了後には懇親会が行われ、アームレスリング大会や純農B.O.Yオーディションが行われました。アームレスリング大会では佐藤泰裕さん（栄穂）が代表として出場し、準々決勝まで勝ち進みましたがベスト8という結果となりました。

職員避難訓練

11月2日にとち広域消防事務組合（浦幌消防署）と長谷川防災株の協力のもと、農業会館で避難訓練を実施しました。

避難訓練は年に1回実施しており、今回は2階役員控室からの出



訓練終了後の総評の様子

濃い煙でなにも見えません：



火を想定し、非常ベルを合図に初期消火班が火元の確認に向かい、通報係が実際に119番にダイヤルをして、消防司令センターとのやりとりを行いました。同時に職員は速やかに避難を始め、動けなくなつた人を救助し救護係に引き渡すまでを行い、職員は緊張した面持ちで訓練に臨んでいました。訓練の最後には、役員控室に無害の煙を充満させ、煙の中にいる人を探す煙体験を職員数人が行いました。皆一様に「全く前が見えなかった」と恐怖を体感していました。

今月の表紙

永年勤続表彰と コンプライアンス研修開催

11月29日に当JAの永年勤続表彰とコンプライアンス研修会を農業会館大会議室で開催し、役員16名が参加しました。

永年勤続表彰は、11月19日の農協法制定記念日を迎えるにあたり、永年勤続された職員2名に組合長より感謝状と記念品が授与されました。

引き続き行われたコンプライアンス研修会では講師2名を招き、はじめに十勝農協連電算センターの高橋課長から「個人情報の取扱と情報セキュリティ対策」を演題にJAにある個人情報の管理・取扱方法やメール・インターネットを活用する場合のウィルス対策などについて説明いただきました。



表彰された米川さん(右)と砂原さん



農協連 高橋課長

次にJA北海道中央会帯広支所の足田主幹から「不祥事発生へのメカニズムと不祥事の未然防止に向けた取組」を演題に、全国のJAや金融機関で近年発生した不祥事の内容が報告され、不祥事が発生するポイントなどを解説していただきました。また、JAグループ島根で制作した不祥事根絶のためのDVDを鑑賞し、どこでも起こりうるリアルなストーリーに参加した職員は、改めて気を引き締めていました。



中央会 足田主幹

○永年勤続表彰(敬称略)
40年 米川 友子(貯金共済課)
20年 砂原 達也(農産課)



第10回 理事会



11月29日、役員室において理事会を開催し、第11次自己資本造成計画(第1年次)の実施などについて審議され、原案通り承認されました。

○報告事項

- ・情勢報告
- ・人事の発令について
- ・組合員の資格変更について
- ・平成30年度浦幌町小規模暗渠排水事業見積合せ結果について

- ・自己査定マニュアルの一部改正について
- ・内部監査実施要領の改正について
- ・10月末生乳生産動向について
- ・理事に対する資金の貸付について

○議案

- ・相続による出資持分譲渡について
- ・第11次自己資本造成計画(第1年次)の実施について

- ・固定資産の取得について
- ・信用事業等の枠組み検討による信用事業運営の方向性について

- ・内部監査規程の改正について
- ・平成30年度(第2四半期)定期監査に係る監事監査実施結果に基づく改善を要する事項に関する回答書について
- ・役員報酬審議会への諮問について

- ・2019年営農年度計画書農畜産物販売単価について
- ・2019年営農年度組合員勘定暫定限度の設定について
- ・「日米物品貿易協定交渉に関する要望意見書」の提出について

○協議案

- ・組合員勘定の最終清算日と2019年営農年度営農計画相談日程について
- ・年末年始の営業について

JAグループ通信

JAグループの連合会・中央会の活動内容を紹介します。

JA北海道大会決議事項の実践やその時々のトピックスなど、組合員の皆様に定期的にお伝えします。

各団体の詳しい取り組み内容はWEBサイトをご覧ください。

JA北海道中央会



11月13日、JAグループ北海道の役員はじめ約2400名が参加し、「第29回JA北海道大会」を開催しました。大会では、将来ビジョン「北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」」の実現を継承し、重要性を増す「協同組合の価値と実践」を決議しました。協同の力と総合力を発揮し、一丸となって決議事項の実践を通じた自己改革に取り組みます。

決議事項の実践内容や農業・JA・協同組合の意義や価値の発信により、北海道550万人から信頼されるJAグループ北海道を目指します。



JA北海道信連



9月に、札幌市において、小学生が社会の仕組みを学ぶ職業体験イベント「ミニさつぽろ」が開催され、JAバンク北海道では金融機関という役割で参加しました。

JAバンクでは、お金の数え方の練習やお仕事体験した子へお給料を支払う仕事を体験してもらい、中には「お金持ちになつたみたい」とお札の束を広げる子も…。未来のサポーターづくりへ、来年以降も参加していきたいと思えます。



ホクレン



HOKUREN Seeds PROJECT

北海道の味覚を一堂に集めた毎年恒例秋のイベント「2018第47回ホクレン大収穫祭」を札幌三越本館で開催しました。今年はJA北海道女性協議会の「私の心を込めた農畜産物おむすび！」とJA北海道農協青年部協議会の「農業クイズ」などの生産者参加イベントも行われ、大収穫祭を盛り上げ、連日、どの売り場も秋の味覚を求める人々で大盛況でした。



JA共済連北海道



10月27日(土)にANAクラウンプラザホテル札幌にて、第45回目となる「平成30年度JA共済全道小・中学生交通安全ポスターコンクール」の表彰式を開催しました。全道より4,342点の応募をいただいた中から金賞9作品が選出され、受賞されたみなさんが表彰されました。今回受賞された作品は、さつぽろ雪まつり会場・道庁ホールでの展示等が予定されています。



JA北海道厚生連



組合員ならびに地域住民の皆様との生命と健康を守るため、本会事業の積極的な啓蒙推進を図ることを目的として、広報誌「すまいる」を発行しております。



年3回発行しており、様々な医療・健康情報を発信しております。ホームページにもバックナンバーを掲載しておりますので、是非ご一読ください。

浦幌町農業協同組合

組合員の皆さまへ

食と農を、
エネルギーでつなぐ。
Hokuren Service Station



今年も1年間 ご愛顧
ありがとうございます。



年末キャンペーン

12月13日(木)・14日(金) 2日間限定

期間中 20ℓ以上給油のお客様に

※写真はイメージです。

BOX
ティッシュ
5箱プレゼント!



給油は 店頭表示
価格から
ガンリン・軽油
5円/ℓ引き

ホクレンSSポイントカード 新規会員

全道ホクレンSSで使用ができる、いつもの給油を
”おトク”にする切り札!

募集中!!

店頭給油
2ℓにつき
1ポイント進呈中!

1ポイント 1円として
給油・商品の購入の際に
使用ができる!

※一部使用が出ない商品もございます。詳しくはスタッフまでお問合せ下さい。



洗車プリカ・カー用品特価販売

洗車プリカカード4,000円分
通常3,000円(税込)のところ

2,000円(税込)

ウォッシュャー液 200円(税込)
通常300円(税込)



※期間中は緊急時を除きピット作業は行ないませんのでご了承ください。

営業時間 8:00~18:00

浦幌セルフ給油所 TEL576-2126

営業時間 8:30~17:30

上浦幌給油所 TEL576-6241

新パズル(12月)

ル	ハ	ナ	ト	カ	ジ	ツ	コ	ン
ア	マ	コ	ン	ト	ウ	キ	コ	ン
ル	ス	エ	メ	ラ	ル	ド	コ	ン
ミ	ダ	イ	ヤ	モ	ン	ド	コ	ン
コ	ン	ビ	シ	ン	ジ	ユ	コ	ン
ソ	コ	キ	セ	ヨ	シ	ゲ	カ	コ
ー	カ	ン	コ	キ	ウ	ト	ミ	ツ
ド	ウ	コ	ン	ゾ	コ	コ	コ	モ
ン	ト	ン	コ	グ	キ	キン	ン	デ

紙婚式(1周年)、糖果婚式(3周年)、花と果実婚式(4周年)、書籍婚式(4周年)、木婚式(5周年)、銅婚式(7周年)、電気器具婚式(8周年)、陶器婚式(9周年)、アルミ婚式(10周年)、亜麻婚式(12周年)、象牙婚式(14周年)、水晶婚式(15周年)、陶器婚式(20周年)、磁器婚式(20周年)、真珠婚式(30周年)、金婚式(50周年)、エメラルド婚式(55周年)、ダイヤモンド婚式(60周年)

□解き方 今回は結婚記念日(米英両方のいい方を載せました)を並べてみましたので、探してください。まっすぐであれば、縦横斜めにどの方向から読んでもかまいません。

その結果、カナが何個か残りますので、そのカナを上から読んでできる結婚記念日をお答えください。

□応募要領 同封のハガキに答と住所・氏名(組合員の場合は世帯主名もご記入ください)を書き、投函ください。

また、本・支所の貯金窓口には投函箱を用意し

てありますのでご利用ください。

□締め切り 12月21日(金)(当日消印有効)

□賞品 正解者の中から抽選で5名の方

にエコープ商品券を差上げます。

□発表 正解と当選者は本紙1月号に掲載します。

ツ	イ	ナ	ホ	ト	ツ	ベ	タ	又
ベ	ナ	オ	ヒ	ワ	イ	ハ	イ	タ
ク	ツ	サ	ン	シ	ル	ト	カ	ツ
ヨ	ア	チ	ブ	ネ	オ	コ	ツ	ペ
チ	フ	ク	ヤ	マ	ナ	ビ	ホ	キ
ト	イ	ヨ	ウ	ロ	ウ	イ	ト	ト
コ	ナ	ラ	ロ	ヒ	エ	ノ	ソ	ミ
ム	ツ	キ	タ	ク	ミ	カ	ワ	カ
ロ	ウ	ゴ	イ	セ	ウ	ホ	ラ	ワ

11月号のパズルへのご応募ありがとうございました。

15名中14名が正解でした。抽選の結果、次の5名の方に賞品をお送りいたします。

▽当選者名(敬称略)

江ノ上藤四郎(秀行(活平))
馬場 道代(研二(帯富))
的場ヨシカ(信博(万年))
榊原まゆみ(政士(直別))
原口 勇紀(本人(新町))



「胆振東部地震・台風21号による被災組合員に対する救援募金運動」への支援募金ありがとうございました

組合員をはじめとした皆様からの支援募金は農協職員からの募金額を合わせて、**143,576円**になりました。

この金額は11月20日にJA北海道中央会へ送金いたしました。

浦幌町農業協同組合

年末の営業についてのご案内

部 門	12/29(土)	12/30(日)	12/31(月)
一般業務 (下記以外の一般業務)	土曜営業 9:00~12:00	休 業	休 業
貯金窓口・ATM	休 業	休 業	休 業
給油所	本 所	平常営業 8:00~18:00	平常営業 8:00~18:00
	上 浦 幌	平常営業 8:30~17:30	臨時営業 8:30~17:30
			営業時間変更 8:00~12:00
			休 業

11月号の答えは ANSWER カツヒラ(活平)でした

今月の抽選者は、川畑 隆祐さん(円山)です。

ちくさん情報



◎きれいに搾って素早く冷却

◎めざせランク1 = 体細胞数30万以下、生菌数1万以下

◎ホクレン十勝家畜市場
・育成牛市場 (11月2日)

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
育成牛	25	522,720	217,080	346,205	426,551

・乳牛市場 (11月6日)

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
初妊牛(ET除)	15	960,120	648,000	769,464	856,427
初妊牛(ET)	2	928,800	920,160	924,480	1,113,281
経産牛	0	-	-	-	402,588

・乳牛市場 (11月28日)

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
初妊牛(ET除)	27	905,040	453,600	723,360	813,465
初妊牛(ET)	3	1,090,800	870,480	959,760	1,051,777
経産牛	0	-	-	-	512,817

次回市場	育成牛	12月5日 (農協順:12)
	乳牛	12月18日 (農協順:11)
1月市場	育成牛	1月9日 (農協順:21)
	乳牛	1月24日 (農協順:20)

・肉牛市場 (11月12日-15日)

	頭数	最高価格	最低価格	浦幌平均価格	十勝平均価格
和牛素牛(去勢)	65	1,016,280	548,640	754,023	800,496
和牛素牛(雌)	51	828,360	493,560	637,729	690,455
繁殖雌牛	3	764,640	470,880	605,160	626,400
廃用牛	12	583,200	281,880	349,830	329,909
交雑牛(去勢)	6	532,440	388,800	471,780	533,589
交雑牛(雌)	48	422,280	353,160	392,310	437,966

次回市場	12月10・13日	(農協順 黒毛:10・交雑牛:7)
1月市場	1月16・17日	(農協順 黒毛:8・交雑牛:9)

◎ホクレン十勝枝肉市場 (11月平均単価)

	A-5	A-4	A-3	A-2	平均単価
和牛	2,676	2,509	2,326	2,098	2,447
交雑牛	AB-5	AB-4	AB-3	AB-2	平均単価
	1,660	1,560	1,380	1,498	

◎初生犢の集荷は、十勝中央家畜市場対応となり、下記の日程で集荷致します。

◎十勝中央家畜市場

12月開催日
4日・7日・11日・14日・18日・21日・25日・27日
1月開催日
8日・11日・15日・18日・22日・25日・29日

◎畜産公社出荷日 12月都度協議

◎畜産物の販売希望者は、早めに畜産課へご連絡下さい。
集荷には特段のご協力をお願い致します。尚、初乳は充分与えて下さい。

へ仔牛の下痢「クリプト」

「クリプト」とは、クリプト・スポリジウムという寄生虫による下痢症のことです。この寄生虫は環境中に広く分布していて、経口摂取により感染します。調査によると、分娩直後の感染も確認されていて、感染から3〜6日で発症します。クリプト・スポリジウムの単独感染なら軽症の場合もありますが、ウイルスや細菌との混合感染では重症となり、死に至るケースもあります。また、牛に感染するクリプト・スポリジウムは人にも感染し下痢等同様の症状を示すので、接触する人も十分に注意しなくてはなりません。症状は黄色く黄白色の下痢便(時には水

のような便)が続いて脱水し、ぐったりして起立不能になることもあります。下痢は平均して約1〜2週間程続きます。脱水やそれによるアシドーシスが改善されなかつたり、長期間続くと下痢のため低栄養状態に陥ると致死率は高くなります。予防については以下の点に注意してください。①確実に初乳を給与する。(混合感染を避ける)②病原体との接触を断つ。(カーフハッチ等)③乾燥した暖かい環境をつくる。(体力の消耗を避ける)またクリプト・スポリジウムは熱に弱いので、生石灰乳剤や熱湯による消毒(75℃以上で1分間)も効果的です。

◎浦幌町の乳牛頭数(搾乳農家)10月

経産牛			育成牛	合計
搾乳牛	乾乳牛	計		
3,301頭	453頭	3,754頭	2,782頭	6,536頭

◎生乳生産量(10月出荷分)

実績乳量	前年実績対比	4月~10月実績乳量	4月~10月前年対比	経産牛1日1頭当乳量
2,836 t	102.8%	20,497 t	104.0%	27.7kg

◎生乳成分と乳代単価(10月)

項目	脂肪率 %	無脂固形分率 %	単価内訳(円)			
			生乳単価	補給金単価	集送乳調整金	合計
平均						
全道	3.98	8.78	93.50	5.63	1.66	100.79
十勝	3.93	8.80	93.23	5.63	1.66	100.53
浦幌町	4.04	8.82	94.09	5.63	1.66	101.39

◎衛生的乳質検査結果(10月)

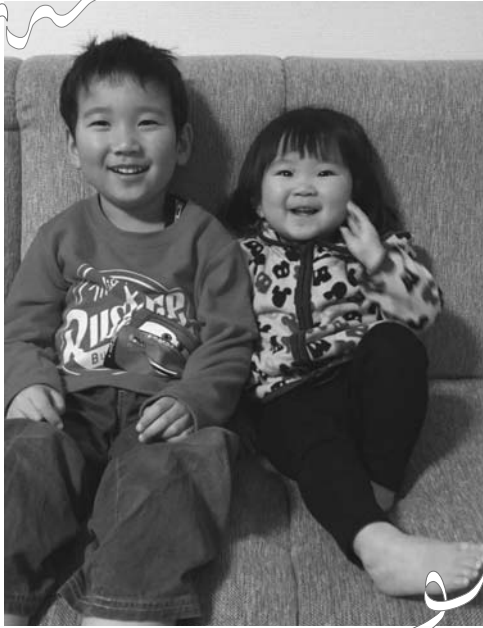
ランク	生菌数			体細胞数	戸数
	1	2	3	1	
全道	15,653 (97.3)	417 (2.5)	15 (0.2)	12,743 (85.8)	5,369
十勝	3,374 (98.3)	52 (1.5)	5 (0.2)	2,918 (89.9)	1,146
浦幌町	135 (95.7)	6 (4.3)	0 (0.0)	99 (80.4)	47

上段は3旬計の件数・下段()は%



我が家の子宝

職員
ver



かずき たまき
久住和輝くん(5歳)・珠輝ちゃん(1歳)

(貯金共済課久住安則さんのお子さん)

- 好きな食べ物は？
和輝：ラーメン 珠輝：果実、ヨーグルト
- 宝物、マイブームは？
和輝：おりがみ 珠輝：すべり台
- チャームポイントは？
2人とも笑顔
- 家でのお子さんの様子は？
和輝：わんぱく 珠輝：おてんば
- 成長を感じる場面
和輝：妹のお世話をしているところ
珠輝：自分で食べたり、くつしたをはいたり、できることが増えてきたこと
- どんな子に育ててほしいですか？
和輝：元気な子 珠輝：優しい子

12月のカレンダー

※ 行事日程は変更になる場合があります。

日	事 項
1	北海道枝肉共励会(黒毛和牛の部)
3	第17回企画会議
5	平成30年度農協青年部バス研修視察(~6日)
8	十勝和牛枝肉共励会
9	第20回うらほろ物産フェア
10	第3回内部監査(11月末基準)(~14日)
12	畜産専門委員会
13	スタンド年末キャンペーン(~14日)
14	第3回農事組合長会議 農産専門委員会
17	第18回企画会議
19	第11回理事会
21	農業委員会総会

新 晴耕雨読

188

今回は、J・ダイヤモンド著／倉骨彰訳
「銃・病原菌・鉄 1万3000年にわたる人類史の謎(上下)」(草思社文庫)を紹介いたします。

著者は米国の進化生物学者であり、本書により1998年にピュリッツァー賞を受賞しています。また本書は数年前、識者が選ぶ朝日新聞「ゼロ年代の50冊」で1位に選ばれています。

本書で著者は、なぜ人類は5つの大陸で異なる発展をしたのか、なぜ中南米やア

リカは侵略され、現在までも一部の種族が優位に立っているのかについて(確かに謎です)、最新の生物学や言語学などを駆使して解き明かしていきます。その中で著者は、ある根本的な要因によって様々なことがらがユーラシア大陸だけで発展・発達して、南北アメリカ・アフリカ・オーストラリアの各大陸との違いをもたらし、それが今日の世界の状況につながっていると結論づけています。

著者は本書に続いて、楡井浩一訳「文明崩壊 滅亡と存亡の命運を分けるもの(上下)」(草思社)を著しました。その中で著者は、文明崩壊のメカニズムを説き明かしていきます。(り)

